



学会・研究会・講演会 などのお知らせ

平成 30 年度 訪問看護 e ラーニング

開講日：4月20日(金)

申し込み期間：12月5日(水)まで

受講可能期間：ユーザID・パスワード配信日から5か月間

※終了後1か月間の閲覧期間あり

受講方法：インターネットを利用した通信教育

内容：「訪問看護人材養成基礎カリキュラム」に準じた訪問看護に関する基礎的内容(訪問看護概論/在宅ケアシステム論/リスクマネジメント論/訪問看護対象論/訪問看護展開論/訪問看護展開のための知識・技術/医療処置別の知識・技術/対象別の知識・技術)

受講料：個人申し込み1万6000円、都道府県看護協会申し込み1万4000円(訪問看護師養成講習会にeラーニングを活用する都道府県看護協会のみ)

申し込み方法：個人は下記URLから、都道府県看護協会申し込みは各都道府県看護協会の定めによる

問い合わせ：日本訪問看護財団「訪問看護eラーニング」ヘルプデスク

☎ 03-5860-5322

✉ support@netlearning.co.jp

URL <https://jvnf.or.jp/e-learning/>

第8回日本小児在宅医療 支援研究会

テーマ：どないするねん、地域での小児包括支援

日時：9月29日(土)9:00~17:30

会場：神戸国際会議場(兵庫県神戸市)

内容：基調講演「医療的ケア児の地域包括支援システムの構築に向けて」田村正徳(埼玉医科大学特任教授)

授)/特別講演「在宅における小児のend-of-life care支援」前田浩利(はるたか会理事長)/シンポジウム「どないするねん、地域での小児包括支援—近畿でのユニークな取り組み」/市民公開講座(無料)「人工呼吸器をつけて地域で暮らす」平本歩(バクバクの会)

参加費：会員3000円、非会員5000円

申し込み：大阪発達総合療育センター医局内事務局(担当：寺裏)

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂5-11-21

☎ 06-6699-8731

FAX 06-6699-8134

✉ 8thnsz@osaka-drc.jp

URL <http://www.happy-at-home.org>

埼玉県立大学 研究開発センター シンポジウム2018

テーマ：地域包括ケアの深化に向けて

日時：10月6日(土)13:00~16:30

会場：埼玉県立大学講堂(埼玉県越谷市)

プログラム：基調講演「地域包括ケアのこれまでとこれから」田中滋(埼玉県立大学理事長)/シンポジウム「地域包括ケアの深化に向けて」川越雅弘(埼玉県立大学大学院教授)、斉藤正身(真正会理事長)他/パネルディスカッション

参加費：無料

定員：400名

申し込み方法：申込フォーム(<https://business.form-mailer.jp/fms/8565ed1589445>)から、または参加者氏名・連絡先(メール、TEL、FAX)・所属・職種を明記の上、メール、FAXで送信

申し込み：埼玉県立大学研究開発センター(担当：小助川、海老原)

FAX 048-973-4383

✉ Research_c@spu.ac.jp

URL <https://www.spu.ac.jp/about/facilities/tabid650.html>

生活リハビリ講座 2018

日時：10月12日(金)(第5回)、11月9日(金)(第6回)

※各回とも10:30~15:30

会場：林野会館(東京都文京区)

内容：第5回「生活づくりの認知症ケア」/第6回「関係づくりの認知症ケア」

講師：三好春樹(生活とリハビリ研究所)

定員：200名程度

参加費：各回とも5000円(割引制度あり)

申し込み締切日：各回1週間前

申し込み：七七舎、伊藤麻美

✉ web@nanasha.co.jp

☎ 03-5986-1777

URL http://www.nanasha.net/ns-add/form_m2/form.htm

第13回 呼吸リハビリテーション サイエンスフォーラム

日時：10月20日(土)14:20~

会場：浜離宮朝日小ホール(東京都中央区)

プログラム：講演I「呼吸筋のDeoxygenationからみる理学療法アプローチの検証」田中貴子(長崎大学大学院理学療法学助教)/II「呼吸筋ストレッチ体操の理論と実践」本間生夫(東京有明医療大学学長)、実技指導：高橋康輝(東京有明医療大学保健医療学部柔道整復学科准教授)/III「画像・病理・呼吸生理学・臨床所見からみた膠原病関連間質性肺疾患とそのマネジメント」早稲田優子(福井大学医学部内科学助教)/IV「身体活動性向上の意義—マイオカインの可能性」浅井一久(大阪市立大学大学院呼吸器内科学講師)

対象：医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、その他医療関係者

定員：280名

参加費：3000円

申し込み方法：①氏名(ふりがな)、

②勤務先名, ③勤務先都道府県名,
④職種, ⑤連絡先メールアドレスを
明記し, 下記にメール送信

問い合わせ: 呼吸リハビリテーシ
ョンサイエンスフォーラム事務局

事務担当者: 桑山由紀

☎ & FAX 03-3724-8090

✉ FSRR@iki-iku.com

URL <http://www.iki-iku.com/fsrr/>

第3回全国男性保健師の 集い in 静岡

男性保健師誕生 25 周年記念

日時: 11 月 3 日(土)14:00~

※宿泊可能な方はキャンプで夜な
な語らいましょう!

会場: 竜洋海洋公園オートキャンプ
場(静岡県磐田市)

内容: 防災×男性保健師「被災時,
俺たちに何ができる!」避難所のゴ
ミの再利用他/夕食&懇親会, こん
ちゅうクンによる「昆虫食」/宿泊
場所決定ゲーム/朝食づくり

参加要件: 性別, 年齢, 所属問わ
ず, 誰でも(男子看護学生歓迎)

参加費: 日帰り 3000 円, 宿泊 5000
円(宿泊の有無にかかわらず食事有)

申し込み方法: 下記 URL の Google
フォームより

申し込み締切: 10 月 8 日(月)

✉ shizuokadanseihokenshi@gmail.
com

URL [https://www.chiiki-hoken.net/
event/2018/07/04/4753](https://www.chiiki-hoken.net/event/2018/07/04/4753)

訪問看護サミット 2018

テーマ: ともに支えあう地域づくり
へのチャレンジ

日時: 11 月 11 日(日)10:00~16:00

会場: ベルサール新宿グランドホー
ル(東京都新宿区)

内容: 特別講演「日々の看護実践か
ら, 新たな絆づくりへ」秋山正子
(ケアーズ代表)/「世界のプライマ
リケアと日本の訪問看護」喜多悦子
(笹川記念保健協力財団会長)/シン
ポジウム「ともに支えあう地域づく

りへのチャレンジ」榎原千秋(いの
ちにやさしいまちづくりばばねつ
と理事長), 西村幸(在宅ケアセン
ターひなたぼっこ松山相談支援セン
ター管理者), 藤野泰平(デザインケ
ア代表), 平原優美(財団事務局長)

参加費: 5000 円

定員: 700 名

問い合わせ: 日本訪問看護財団

☎ 03-5778-7001

FAX 03-5778-7009

URL <http://www.jvnf.or.jp>

本欄へ掲載を希望する学会・研究
会・講習会などのお知らせがあり
ましたら, 本誌編集室までお送り
ください。

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

FAX 03-5804-0485

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp